

令和7年7月1日

関係大学長 殿
関係学部長 殿
関係機関の長 殿

岡山大学学術研究院教育学域長
高 瀬 淳

教員の公募について（依頼）

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学域では、下記の要領により教員を公募することとなりました。つきましては、ご多用中誠に恐縮に存じますが、貴学・機関関係者及び関係諸方面にご周知いただくとともに、適任者の推薦についてよろしくお願い申し上げます。

記

岡山大学大学院教育学研究科教職実践専攻（教職大学院）では、学校教育に関する理論と実践を教授研究し、教育現場の課題について、理論との架橋・往還・融合を通して高度にマネジメントし遂行できる総合的・実践的な力量（高度教育実践力）を備えた高度専門職業人としての教員を養成することを目的としています。

本公募では、肢体不自由者又は病弱者の教育や心理を専門とし、同障害領域において確かな授業実践力を有する学生（学部・大学院）を育成することに熱意を持つ人を求めます。

また、附属学校園への教育支援や、地域の特別支援学校等の教育現場の指導に、積極的に関わることも期待しています。

1. 職名・人員： テニユア・トラック准教授，講師又は助教・1人
2. 所属： 学術研究院教育学域
（大学院教育学研究科教職実践専攻（教職大学院）・特別支援教育講座）
3. 教育研究分野： 肢体不自由教育又は病弱者教育
4. 任 期： 着任時から5年
テニユア・トラック期間満了日の9か月前までに行う審査の結果，別紙テニユア審査基準を満たしている場合は，テニユア・トラック期間満了日の翌日から任期の定めのない教員として採用します。ただし，優秀な教員に関しては，5年の期間を待たずにテニユア審査を行うことがあります。
5. 担当授業科目

教養：教職実践入門セミナー、高年次教養科目など

学部：

肢体不自由領域の場合：肢体不自由者教育課程・方法論Ⅰ・Ⅱ，肢体不自由者心理・生理・病理学概論Ⅰ・Ⅱなど

病弱者領域の場合：病弱者教育課程・方法論など

両者共通：特別支援教育の基本A・B・C（分担），教職実践演習（分担），教職実践インターンシップ（分担）など

専門職学位課程：特別支援教育における授業づくりA・B（分担），特別支援教育のデザインと実践A・B（分担），特別支援教育コーディネーター実践論A・B（分担），特別支援臨床実践学A・B（分担），教育実践研究Ⅰ・Ⅱ，教育実践特別研究など

※岡山大学は4学期制を導入しています。学部は令和5年度から新カリキュラムに学年進行で移行中ですが、担当授業科目は新カリキュラムの授業科目名称で記載しています。

6. 応募資格

＜研究教員として応募する場合＞

- （1）修士の学位を有すること，又はこれと同等の研究業績を有すること
- （2）当該領域の学術誌論文等の合計が3編以上あること
- （3）当該領域の教員免許状を有し，教職経験があることが望ましい

＜実務家教員として応募する場合＞

- （1）当該領域において10年以上の実務経験を有すること
- （2）当該領域の学術誌論文等又は教育実践論文等の合計が3編以上あること
- （3）当該領域の教員免許状を有すること

＜両者共通事項＞

- （1）当該領域において幅広い教育上の対応ができ，特別支援学校等の教育現場に対する指導に積極的に関与できること
- （2）発達支援相談室の運営に携わることができること
- （3）教育実習の指導や運営等，教員養成の取組に積極的に関与できること
- （4）当該領域のみならず，それ以外の障害領域に関する研究・教育業績も持ち合わせていることが望ましい
- （5）岡山市内又はその近郊に居住できること

7. 採用予定日：令和8年4月1日

8. 提出書類

- （1）履歴書
- （2）教育研究業績書
 - ・研究著書，学術誌論文，その他に分類して記載のこと
 - ・共著の著書及び論文については，共著者の氏名，本人の分担などを概要欄に明記のこと
- （3）主要な著書，論文の別刷り（コピー可）3編
- （4）これまでの教育・研究の概要，着任後の研究構想及び教員養成に対する抱負（合わせて2,000字程度で，A4用紙2枚にまとめてください。）
- （5）実務の経験に関する事項（実務の経験がある場合のみ）
 - ※（1）履歴書，（2）教育研究業績書，（5）実務の経験に関する事項の様式については，別添を利用してください。

9. 応募締め切り：令和7年9月3日（水）必着

10. 応募書類送付先

〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1

岡山大学学術研究院教育学域長 高瀬 淳 宛

（封筒に「教職実践専攻特別支援教育講座教員応募書類在中」と朱筆し、必ず書留にて送付のこと）

応募書類は返却いたしません。特に返却を希望される場合はその旨明記し、送料着払いのため、返信用封筒及び着払い伝票を同封してください。なお、応募書類に含まれる個人情報は、選考及び採用以外の目的には使用しません。

11. 問い合わせ先

〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1

岡山大学学術研究院教育学域（特別支援教育講座） 教授 宮崎 善郎

（電話）：086-251-7715

（E-mail）：ymiyazaki@okayama-u.ac.jp

12. その他

- （1）意欲のある女性研究者の積極的な応募を歓迎します。本学は、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、男女共同参画を推進しています。
- （2）岡山大学では、ハラスメント防止のために構成員が認識しておくべき事項について、指針等が定められています。岡山大学のすべての教職員は、これらを十分に理解し、遵守することにより、適切な学修環境・職場環境をつくり出す責任を負います。
「国立大学法人岡山大学ハラスメント防止に関するガイドライン」
https://www.okayama-u.ac.jp/user/harass/pdf/haras_guide.pdf
「ハラスメントの防止等のために国立大学法人岡山大学職員等が認識すべき事項についての指針」
https://www.okayama-u.ac.jp/user/harass/pdf/haras_shishin.pdf
- （3）岡山大学大学院教育学研究科ホームページ：<https://edu.okayama-u.ac.jp/>
- （4）岡山大学のテニユア・トラック制については、次のURLを参照ください。
https://www.okayama-u.ac.jp/shokisoku/reiki_honbun/u352RG00000029.html
- （5）給与については、年俸制が適用されます。関係規定は、次のURLを参照ください。
「国立大学法人岡山大学職員就業規則」
https://www.okayama-u.ac.jp/shokisoku/reiki_honbun/u352RG00000030.html
「国立大学法人岡山大学年俸制適用職員給与規則」
https://www.okayama-u.ac.jp/shokisoku/reiki_honbun/u352RG00000039.html
- （6）面接をお願いすることがあります。ただし、面接のための旅費は支給されませんので、ご了承ください。